|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 対象受検機関 | 検出事項 | 是正を求める事項 |
| 交野支援学校 | 公印（学校長印）を印影印刷した卒業証書について、受払簿等を作成しておらず、使用状況が明らかにされていなかった。・卒業証書　 　98枚※枚数は令和４年度の購入枚数を記載 | 　検出事項について、速やかに是正措置を講じるとともに、原因を確認し、所属のチェック体制を強化する等、再発防止に向け必要な措置を講じられたい。【大阪府教育委員会公印規程】(公印の印影の印刷)第12条　公印の押印に代えて、公印の印影を印刷する必要があるとき(次条第１項に規定する場合を除く。)は、当該公印の管守者の承認を受けて、その印影を印刷することができる。２　前項の規定により、公印の印影を印刷した用紙は、厳重に保管するとともに、常にその使用状況を明らかにしておかなければならない。 |
| 措置の内容 |
| ｖ過去に公表済みの措置報告書を参考に、措置の内容を記載してください。過去に公表済みの措置報告書を参考に、措置の内容を記載してください。公印（学校長印）を印影印刷した卒業証書について、令和５年度の受払簿を作成した。検出事項の原因は、事務室職員が大阪府教育委員会公印規程に定められた公印の印影の印刷に係る規定についての理解が欠けており、受払簿の作成をしてこなかったことが挙げられる。再発防止に向けて、改めて規定を熟読し事務室内で周知した。今後は、法令等に基づき、適正な事務処理を行う。 |

印影印刷物の管理不備

監査（検査）実施年月日（委員：令和－年－月－日、事務局：令和５年12月11日）